

○「話し合い活動の継続が地域を変える」

(京都府宮津市 上宮津地区連絡会議)(平成31年度第3回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

- 日時(時期): 令和元年8月22日(木) 18:00~20:30
- 場 所: 宮津市上宮津集会所
- 出 席 者: 関野委員、細見推進委員
協力員13人、事務局2人
※委員2人、委員以外15人
- 報 告 者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 山田(7区)、喜多(5区)、今福(2区)で構成される地域
- 大江山から市街地にかけての宮津市の中でも大きな面積と耕地に恵まれている 農家数106戸
- 水稻が中心で、ブドウ・採種・コギクなどの栽培が行われている 耕地60.14ha

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 利用状況調査報告会
A分類増加なし。課題は既存のA分類農地の対応
 - 活動目標
 - ・話し合い活動 5・6・7区、今福地区 12区は集落営農組織検討
 - ・意見交換 地域リーダー育成が必要
- 地域活動の継続が地域を変えるのではないか 例)遊休農地対応活動
皆で楽しむ農業 非農家を取り込んだ農業、次世代へつなぐ農業



4 活動結果

- 情報・意見交換 2.5 時間
- 担い手への集積 a 増加
- 遊休農地面積 a 解消
- 新規就農者 人 支援